

## 低温に関する注意喚起について

今年に入り日本海側を中心に強い寒波が襲う中、中津市でも氷点下になり雪が積もる日が続いており、水道管の凍結による破損等の被害が出ています。

今後も、気圧の谷の影響を受けやすく、降水量は平年並みか多くなるため、気温が低い日には、雪となる予想となっています。引き続き、市民への注意喚起の掲載・放送をよろしくお願いいたします。

### 1. 例年との比較

【気象等の状況（1月～2月の2ヶ月間）】

(2/13現在)

	1日の 平均気温	低温注意報		最高気温		最低気温		1日を通じて 氷点下の日数	水道管の 被害件数
		発表回数	期間（延べ）	最高値	最低値	最高値	最低値		
平成28年	6.1	6	7日と7時間12分	19.6	-0.8	10.1	-5.5	1	3,414
平成29年	6.2	7	5日と4時間41分	21.3	3.3	10.4	-3.1	0	0
平成30年	3.2	10	13日と8時間51分	13.2	0.8	6.6	-2.5	0	185

### 2. 過去の寒波における被害

平成28年1月24日の大寒波では、最低気温が平野部でもマイナス5.5度、最高気温もマイナス0.8度と、1日を通じて氷点下となったことから、水道管の破損により市内の約25,000世帯が給水制限を受けました。

### 3. 市民への注意喚起事項

寒気の影響により低温や降雪の恐れがある場合には、積雪や路面凍結による交通障害、転倒やスリップ事故、水道管の凍結などに十分注意してください。

特に低温注意報が発表された場合には、水道管や給水器の凍結防止策として水道管に保温材又は布きれ等の巻付けや、少量の水を蛇口から流すなど凍結防止対策に心がけてください。

#### 【問合先】

防災危機管理課 担当：榎本、鳴  
(TEL : 0979-22-1111・内線 271)